

1. 目的

本大会は、拮抗したリーグ戦を通じて、より一層のサッカー技術の向上と健全な心身の発達を促すともに、選手及び指導者のレベルアップとサッカーの普及を目指し、鳥取県サッカーの向上を通して日本サッカーの発展に寄与するものである。

2. 名 称 高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 2022 鳥取わかとりリーグ

3. 主 催 一般財団法人鳥取県サッカー協会

4. 主 管 一般財団法人鳥取県サッカー協会2種委員会

5. 後 援 鳥取県、鳥取県教育委員会

6. 特別協賛 未定

7. 協 賛 未定

8. 協 力 未定

9. 開 催 日 2022年4月9日(土) ～ 10月10日(日) 予定

10. 会 場 鳥取県内各高校グラウンド及び公共施設

11. 参加資格

- (1)「参加チーム」は、大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会(以下「JFA」)第2種に加盟登録したチーム(以下「加盟チーム」)であること。ただし、高専については第1種の加盟登録でも可とする。
- (2)上記「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。(合同チームは不可)
- (3)JFA により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本リーグに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手は第3種年代のみとする。
- (4)「加盟チーム」(クラブ・学校)から複数の「参加チーム」を結成する場合には、1リーグ1チームとし、それぞれのチームに監督、審判員、選手の数に不足がないように務めること。
- (5)「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する登録選手であること。
- (6)「参加選手」は、上位リーグ(プレミアリーグ、プリンスリーグ)のブロック選手ではないこと。本大会のみの参加選手であれば、本大会内の異なる部門(1部～3部リーグ)において制限なく出場することができる。
- (7)外国籍選手は、上記(1)(5)により JFA 登録済みであり、1 チーム 5 名まで登録でき、1 試合 3 名まで出場できる。
- (8)移籍選手:同じ選手が異なる加盟チームへ移籍した際には、同節の試合に出場することは出来ない。
- (9)指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。
- (10)帯同審判員として、「参加チーム」から2人以上の有資格者を帯同させること。(副審は原則ユース審判で行う。ユース3級審判員であれば2部リーグおよび3部リーグの主審も可とする。)
- (11)参加者全員が健康であり、未成年については保護者の同意を得ること。
- (12)参加チームは、別紙1細則に記載された感染症拡大防止に関するガイドライン等を遵守すること。

12. 参加チームとその数 : 参加チーム数は33チームとする。

13. 大会形式

(1)前年度の戦績により4のグループに分かれて各順位を決定する。

1部リーグ 10 チーム、2部リーグ 9チーム(*2022 年のみ9チームで実施。次年度は8チーム)、
3部 WEST リーグ 7チーム、3部 EAST リーグ 7チーム とする。

(2)2回戦制のリーグ戦方式とする。前期は1回戦総当りで行い、その順位によって後期は上位リーグ
と下位リーグに分けて、それぞれ1回戦総当りで行う。

(3)最終成績は、後期のそれぞれの順位を上位リーグから並べ、1部リーグ1位から10位、2部リーグ1
位から9位、3部 WEST リーグ1位から7位、3部 EAST リーグ1位から7位とする。

(4)各リーグにおいて前期の1回戦総当りが開催できた場合、当該のリーグは成立とする。他のリーグ
の成立状況に関わらず当該リーグごとに個別に判定するものとする。また、成立しなかった場合、終
了した試合の公式記録は有効とし、退場による未消化の出場停止処分は懲罰規程に則り、消化され
なければならない。

(5)後期のリーグが成立しなかった場合の最終成績の決定方法は以下とする・

1. 各部のリーグのうち、上位リーグまたは下位リーグのいずれか一方が成立しなかった場合は、その
成立しなかったリーグは前期リーグの順位結果を反映させる。

2. 両方とも成立しなかった場合は、前期リーグの順位結果を反映させる。

14. 競技規則 : JFA「サッカー競技規則(2021/2022)」による。

15. 競技会規定 : 以下の項目については本大会の規程を定める。

(1)競技のフィールド

クレイ、天然芝、人工芝フィールドとし、ピッチサイズは原則 105m 以内×68m 以内であること。

(2)ボール

試合球:5号球(モルテン社製サッカーボール『ヴァンダッジオ5000』(品番:F5A5000))

マルチボールシステムを採用する。

(3)競技者の数

競技者の数:11 名

交代要員の数:9名以内

交代を行うことができる数:9名以内(ただし、後半の交代は3回までで、ハーフタイムは含まない)

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:3名以内

(4)役員の数 : テクニカルエリアに入ることができる役員の数:1名以内

(5)テクニカルエリア : 設置する。

戦術的指示はテクニカルエリア内から、その都度ただ 1 人の役員が伝えることができる。

(6)競技者の用具

①ユニフォーム

大会実施年度の JFA「ユニフォーム規程」に則る。ただし、本大会では以下のとおり運用緩和を行う。

1. 本競技会に登録した正・副2着のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を用意すること。

2. 背番号は特に制限はなく、試合ごとに決めればよい。

3. ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっている場合、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同

系色であれば着用することができる。

4.ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。

5.主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合においていずれのチームがヒブス等を着用することを決定する。

6.ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

7.アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

8.アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

②ユニフォームへの広告表示については、JFA「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、(公財)全国高等学校体育連盟加盟チームは連盟規程を遵守すること。

(7)試合時間：以下の時間とし、アディショナルタイムの表示を行う場合がある。

1部リーグ 90分(前・後半45分)

2部リーグ 80分(前・後半40分)

3部リーグ 70分(前・後半35分)

(8)ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)：原則として10分間

(9)リーグ戦順位決定については下記の通り規定する。

①勝ち点(勝ち:3 引き分け:1 負け:0) ②得失点 ③総得点

④当該チームの対戦成績(イ.勝点 ロ.得失点差 ハ.総得点数) ⑤抽選

(10)第4の審判員：任命する

(11)負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

(12)チームベンチ:ピッチ上本部からフィールドに向かって

左側:対戦表の左に記載されているチーム、右側:対戦表の右に記載されているチーム

(13)試合の中断および直前の開催不可の場合の取り扱い：別紙1細則に記載する。

16. 懲 罰

(1)本大会はJFA規約規程「第12章 懲罰」に則り、大会規律委員会を設ける。

(2)大会規律委員会の委員長は大会運営委員長とし、3名以上の委員を委員長が決定する。

(3)本大会期間中に警告を3回受けた選手等は、直近の本大会1試合に出場できない。

[JFA懲罰規程[別紙2]第2条3項]参照]

(4)本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会で協議し決定する。ただし、出場停止が本大会で消化しきれない場合は次の公式戦で対応する。

[JFA懲罰規程[別紙2]第4条]参照]

(5)上記(3)・(4)は、当該選手が複数のチームに跨って出場している場合には、直近の本大会の試合に出場できない。

〔JFA 懲罰規程〔別紙 2〕第 9 条〕参照〕

(6)本大会において、他大会等の出場停止処分を消化する場合は、事前に書面にて大会事務局まで提出しなければならない。

〔JFA 懲罰規程〔別紙 2〕第 7 条〕参照〕

(7)出場停止処分を受けた者は、JFA 懲罰規程〔別紙 2〕第 3 条の通り、試合が終了するまで制限される区域には立ち入ることは出来ない。

(8)本大会の規律問題は、「JFA 基本規程(懲罰規程)」に従い、大会規律委員会が処理しなければならない。〔基本規程 第 227 条〕

17. 大会参加申込

(1) 1チームあたり参加申込した選手の中から、キックオフ時刻70分前のメンバー提出用紙の提出時に選手最大20名を選出する。なお、役員のうち 1 名は監督を参加申込時に記載すること。

(2)参加チームは、大会エントリー用紙に必要事項を記入の上、別紙細則の申込先まで提出すること。

(3) 1次エントリー提出締切:2022年2月27日(日)17:00 必着とする。

2次エントリー提出締切:2022年4月15日(金)17:00必着とする。

(4)上記(3)の申込締切以降の追加は認める。

18. 参 加 料

(1)1 チームあたり:1部リーグ 25,000 円、2部リーグ 20,000円、3 部リーグ 15,000 円

(2)別紙細則に記載された金融機関へ期日までに入金すること

(3)原則として返金を行わない

19. 選 手 証

各チームの登録選手は、JFA 発行の選手証(写真を貼付したもの)を持参すること。ただし写真貼付により、顔の認識が出来るものであること。試合前に本部で選手証の確認を行う。1試合目に選手全員分の確認をしてもよい。

※選手証とは JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

20. 表 彰

(1)「本要項13:大会形式」に則り、1 部、2 部、3 部 WEST リーグ、3部 EAST リーグの各第1位に表彰状を授与する。

(2) 1部、2部、3部 EAST リーグ、3部 WEST リーグの各リーグにおいて、優秀選手(11名GK含む)、MVP、得点王、(フェアプレー賞)を選出し表彰状を授与する。

(3) 表彰式は行わない。

21. 交通宿泊

(1)大会参加に要する経費は、全額参加者の負担とする。

(2)交通・宿泊は全て参加チームにて手配すること。

22. 傷害補償

(1)チームの責任において傷害保険に加入すること。

(2)大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会側は応急処置のみを行うものとする。

23. 組 合 せ : 本協会において決定する。

24. 代表者会議 : 実施する。

(1) 3月27日(日)18:00より、オンラインで行う。

(2) 参加チームより1名出席すること。

25. マッチ・コーディネーション・ミーティング(MCM) : 実施しない

キックオフ時刻の 70 分前にメンバー提出用紙によるユニフォームの色、出場停止選手、飲水タイム(基本的にはとる)および施設利用の注意事項等について、参加チーム(監督・チームスタッフ)、審判員、会場責任者とともに確認する。その他確認事項は試合前日までに行う。

26. その他

(1)本大会要項記載事項に違反し、その他大会運営に支障を来す不都合な行為があった場合には大会開催中であっても大会実行委員会が協議し、そのチームの出場を停止させることがある。

(2)本大会協賛社等から参加チームへの提供物については、本協会から告示があった場合、その指示に従うこと。

(3)本大会名義をチームの広告宣伝・営業等の目的で許可無く使用することを禁ずる。

(4)大会要項に規定されていない事項については、大会実行委員会および本協会第2種委員会において協議の上決定する。

(5)高体連加盟チームにおいて、新入生が入学前に試合に出場する選手は学校長と保護者の承諾を得ておくこと。

(6)次年度開催の各リーグへの昇降格について以下の通り規定する。

①同リーグ内に同じ加盟チームから複数のチームが所属することはできない。

(例:A チームと B チームが同じリーグに所属できない。)

1. 昇降格の対象となった場合には、その権利を譲渡する。

2. 上位リーグから同じ加盟チームが降格してきた場合は、成績を問わずに他方のチームは自動的に下位リーグに降格または残留とする。

②各リーグの順位は、本項13大会形式(3)の最終成績とする。

③昇降格は以下の通りとする。

1. 1部リーグの上位2チームは、上位リーグ(プリンスリーグ中国)参入戦への権利と義務を与える。

2. 1部リーグの下位2チームは、2部リーグへ自動降格とする。

3. 2部リーグの上位2チームは、1部リーグへ自動昇格とする。

4. 2部リーグの下位3チームは、3部リーグへ自動降格とする。(今年度のみ3チーム降格)

5. 3部 EAST リーグの上位1チームと3部 WEST リーグの上位1チームは、2部リーグへ自

動昇格とする。

- ④能力別リーグの運用の観点から各リーグの7位以下には上位リーグへの昇格の権利を与えない。
- ⑤次年度のチームの能力状況により昇格の権利を譲渡または放棄することを認める。(1部リーグには適用しない)
- ⑥上記までの規定により、昇降格の対象チームが対象数に満たない場合には対象の自動昇降格を行わないリーグも起こりうる。(例:2部から1部への昇格対象が1チームの場合、1部から2部への降格チームが1チームとなる場合がある)
- ⑦新規参入のチームは3部リーグからの参入とし、大会実行委員会で協議し決定する。

以上